日本消防検定協会鑑定品

Panasonic

けむり当番 2種

(電池式・移報接点なし)
(警報音・音声警報機能付)

品番 SH28455K・SH28455K□□□
品番 SH28455YK・SH28455YK□□□

取扱説明書

一般家庭用　屋内専用
保管用　保証書付き
取付説明付き

●このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「1.安全上のご注意」を必ずお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご使用前に

●この商品は煙を検知して警報する機能をもっています。
●この商品は日本消防検定協会の鑑定品(型式:鑑住第20〜23号)です。住宅用防災警報器として設置できますが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
●警報する機能をもっていますが火災の防止器ではありません。火災などによる損害については責任を負い兼ねますのでご了承ください。
●**殺虫剤(くん煙殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤を含む)をご使用になる前に必ず「2.使用上のご注意」をお読みください。**

8A3 B08 00003　K0910-20112A

7 火災警報が鳴ったときは

煙を検知すると、以下の警報動作をします。

煙がなくなると、火災警報動作は止まり、通常の状態に戻ります。

火災警報動作をしたら

火元を確認し、避難してから119番に通報するなど適切な処置をする。

火災以外でも次のような場合に警報動作をすることがあります。換気などで原因を取り除くと警報動作は止まります。
- 殺虫剤や化粧品などのスプレーが直接けむり当番にかかったとき
- タバコや線香などの煙がけむり当番にかかったとき
  (1、2本や吹きかけた程度では警報しません)
- くん煙式・加熱蒸散式の殺虫剤を使用したとき
- 調理の煙や蒸気などがけむり当番にかかったとき
- けむり当番が結露したとき
- ホコリや虫(クモなど)が入ったとき

火災警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

約5分間、警報音が停止し、作動灯(赤)の点滅が消えます。
●約5分後も煙を検知すると、再び警報動作をします。
●約5分後に煙がなくなっていれば、通常の状態に戻ります。

注
●煙検知部の煙がなくなるまで、警報動作を繰り返します。
●警報音停止中(約5分間)は、煙を検知しても火災警報動作をしません。

8 故障警報が鳴ったときは

けむり当番は約1時間ごとに煙検知部の自動故障診断(自動試験)を行い、故障が発生した場合は、以下の警報動作をします。

故障警報動作をしたら

販売店またはお客様ご相談窓口に相談する。

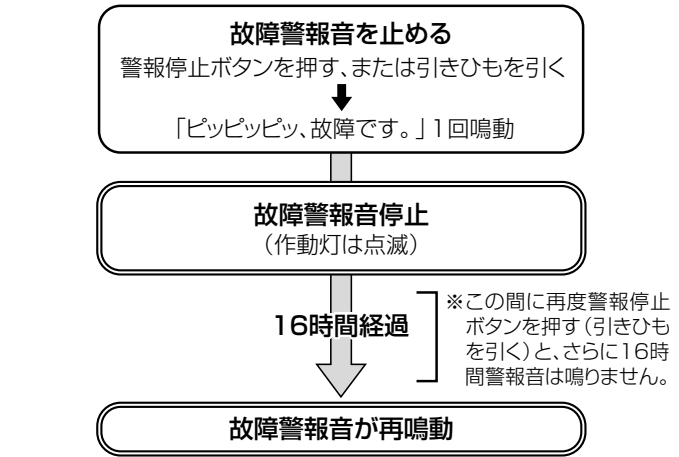
注　故障状態では煙を検知できないため、火災警報動作をしません。

生産終了品
この商品は生産終了につき製造することができません

故障警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

「ピッピッピッ、故障です。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は点滅し続けます。

故障警報音が再鳴動

9 電池切れ警報が鳴ったときは

電池寿命が近づくと、以下の警報動作をします。

電池切れ警報動作をしたら

販売店に相談し、すみやかに新しい専用リチウム電池と交換する。

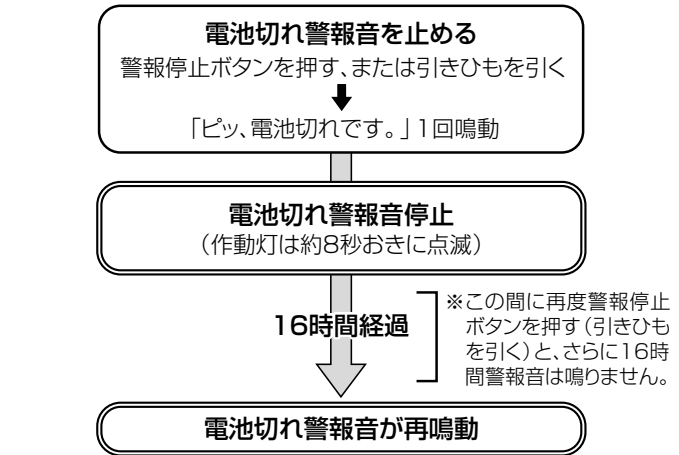
専用リチウム電池品番：SH384552520

電池切れ警報は約1週間継続します。

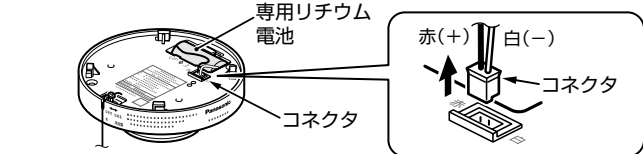
電池切れ警報音を止めるには

警報停止ボタンを押す、または引きひもを引く。

「ピッ、電池切れです。」が1回鳴って警報音が停止し、約16時間後に再鳴動します。その間、作動灯(赤)は約8秒おきに点滅し続けます。

電池切れ警報音が再鳴動

専用リチウム電池の交換方法

1 本体を取りはずす。
「11.お手入れのしかた」の手順 1 参照。

2 電池コネクタからコネクタを引き抜く。

3 新しい専用リチウム電池を入れる。
「5.取付方法」の手順 2 参照。

4 動作を確認する。
「6.動作確認のしかた」参照。

10 定期点検のしかた

6カ月に1回以上定期点検を行ってください。

1 検知部のホコリや汚れなどを確認する。
汚れやホコリ、クモの巣が煙検知部につくと煙を検知しにくくなったり、誤動作の原因となります。ホコリがついていた場合は「11.お手入れのしかた」の手順に従って取ってください。

2 動作を確認する。
「6.動作確認のしかた」の手順に従って、正常に動作することを確認してください。

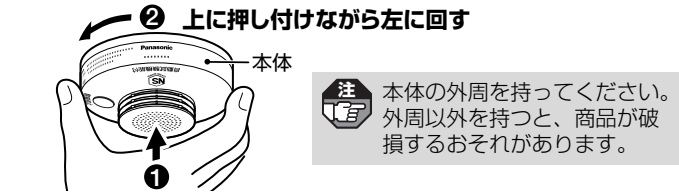
正常に動作しない場合は

動作確認をしても警報音が鳴らないなどの異常があった場合は、「12.異常時の点検・処置」を参照してください。

11 お手入れのしかた

本体を取りはずしてお手入れしてください。また、取付部付近の天井面・壁面を掃除するときも本体を取りはずしてください。

1 本体を取りはずす。

注　本体の外周を持ってください。外周以外を持つと、商品が破損するおそれがあります。

2 汚れやホコリを取る。
水または石けん水に布を浸し、よく絞ってから汚れやホコリを取ってください。

注
●内部に水が浸入しないように注意してください。故障の原因となります。
●アルカリ性洗剤・塩素系漂白剤・ベンジン・シンナーおよびアルコールは使わないでください。けむり当番の表面にキズや割れが発生する場合があります。

3 取り付ける。
「5.取付方法」の手順 3 参照。

注
●本体の表面がよく乾いてから取り付けてください。
●煙検知部に異物(糸くず、水など)が残っていないか確認してください。

4 動作を確認する。
「6.動作確認のしかた」参照。

12 異常時の点検・処置

下記の点検・処置をしても異常がある場合は、販売店やお客様ご相談窓口に相談してください。

状態	点検	処置
火災ではないのに火災警報動作をする。または火災警報動作が止まらない。	殺虫剤やタバコの煙、調理の煙・蒸気などがけむり当番にかかっていませんか?	室内の換気をしてください。
	煙検知部にホコリなどがついていませんか?	煙検知部のホコリを取り除いてください。
	煙検知部に煙などが残っていませんか?	煙検知部の煙をうちわなどであおいで取り除いてください。
	警報停止ボタンが押されたままになっていませんか?また引きひもがひっかかっていませんか?	警報停止ボタン、または引きひものひっかかりを直してください。
警報停止ボタンを押したり、引きひもを引いても動作しない。	専用リチウム電池のコネクタがはずれていませんか?	コネクタを差し込んでください。
	専用リチウム電池が切れていませんか?(電池切れ警報動作をしていた)	新しい専用リチウム電池に取り替えてください。**➡9.電池切れ警報が鳴ったときは**
	警報音停止中ではありませんか?	発生している警報を処置した後、再度、操作してください。
	――	けむり当番が故障しています。販売店にご相談ください。
「ピッ」音が鳴り、作動灯(赤)が点滅する。	警報停止ボタンを押す、または引きひもをひいて警報音(メッセージ)を確認してください。	警報の種類(故障警報/電池切れ警報)によって、以下の項目を参照してください。**➡8.故障警報が鳴ったときは ➡9.電池切れ警報が鳴ったときは**
「ピッピッピッ」音が鳴り、作動灯(赤)が点滅する。		
作動灯(赤)が約8秒おきに点滅を繰り返す。		
作動灯(赤)が連続点滅する。		

13 廃棄について

不要となったけむり当番や交換後の専用リチウム電池は、電池の透明フィルムをはがさず、コネクタ部分に絶縁性のあるテープなどを巻き、各市町村で定められた方法に従って廃棄してください。

14 仕様

項目		仕様
種別		光電式住宅用防災警報器
型式		電池方式、2種(DC3V、300mA)、自動試験機能付
型式番号		鑑住第20〜23号
使用電池		専用リチウム電池　SH384552520(3V)
電池寿命		約10年(※)
警報音・音声警報	火災警報時	ピュー、ピュー、火事です。火事です。
	電池切れ警報時	「ピッ、電池切れです。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒おきに「ピッ」(警報音)が鳴動。(以上の音声と警報音の鳴動を約1時間ごとに繰り返す。)
	故障警報時	「ピッピッピッ、故障です。」(音声)を3回繰り返した後、約40秒おきに「ピッピッピッ」(警報音)が鳴動。(以上の音声と警報音の鳴動を約1時間ごとに繰り返す。)
火災警報音量		1mにて70dB以上(鑑定基準)
寸法		約φ100mm×約42mm(取付ベース含む)
質量		約120g(専用リチウム電池含む)
使用周囲温度		0℃〜+40℃
設置場所		天井面・壁面

※お客様のご使用環境により、短くなる場合があります。

15 保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…
■まず、お買い求め先へご相談ください。

お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電　話　(　　　)　　ー
お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
「12.異常時の点検・処置」でご確認のあと、直らないときはお買い上げ日と下の内容をご連絡ください。
●製品名　住宅用火災警報器
●品　番
●故障の状況　できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**
保証期間：お買い上げ日から本体1年間
●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**
修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用
【部品代】部品および補助材料代
【出張料】技術者を派遣する費用
●**補修用性能部品の保有期間 7年**
当社は、この住宅用火災警報器の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。
※「よくあるご質問」「メールでお問い合わせ」などは、ホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/

●修理に関するご相談は…………………

パナソニック　エコソリューションズ修理ご相談窓口
ナビダイヤル(全国共通番号)　**0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日/受付9時〜20時
ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090
札幌 ☎011-261-6401㊟　名古屋 ☎052-551-7900㊟
東京 ☎03-5392-7190㊟　福岡 ☎092-622-0531㊟
※㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック　お客様ご相談センター　365日 受付9時〜20時
電話 フリーダイヤル　**0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合…**06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル…**0120-878-236**
※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555 三重県津市藤方1668番地
電話 0120-283338　FAX 0120-551626

キリトリ線

Panasonic　出張修理

けむり当番保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※品番	
保証期間	お買い上げ日から **本体 1年間**
※お買い上げ日(和暦)	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　　様 電話　(　　)　ー
※販売店	住所・販売店名 電話　(　　)　ー

パナソニック株式会社　システム機器ビジネスユニット
〒514-8555　三重県津市藤方1668番地　TEL 0120-283338(フリーダイヤル)

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

1 安全上のご注意

人への危害を防止するため、必ず以下の事を守ってください。

⚠警告

必ず守る	**取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意する。** 守らないと、転倒・落下してケガをするおそれがあります。
	電池の挿入や交換、および取付用木ネジの取り扱いは、乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。 守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

その他のご注意についても、本書の各所に記載してありますので、必ずお読みください。

2 使用上のご注意

- ●この商品は、法律（消防法9条2）で住宅への設置および維持について義務付けられています。お客様での維持管理をお願いします。
- ●維持管理のために、6カ月に1回以上定期点検を行ってください（「10.定期点検のしかた」参照）。
- ●絶対に分解・改造しないでください。また、落下させたり衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ●キズをつけたり、ペンキなどで塗装しないでください。
- ●この商品は、煙検知部の異常や電池切れを検知して自動的に警報する機能をもっています。警報音や作動灯の点滅に注意ください（「8.故障警報が鳴ったときは」「9.電池切れ警報が鳴ったときは」参照）。
- ●けむり当番は、他の部屋などで発生した煙では火災警報動作をしないことがあります。
- ●日頃、人の居ない部屋に取り付ける場合は、あらかじめ警報音が聞こえることを確認してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
  （ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
  （ニ）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  （ホ）一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
  （ヘ）本書のご提示がない場合
  （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  （チ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

- ●**殺虫剤（くん煙殺虫剤・加熱蒸散殺虫剤を含む）を使用する場合は、火災警報動作をするおそれがありますので本体をはずして殺虫剤がかからない所に置いてください。使用後は換気をして、本体を取り付けてください。**
- ●1週間以上留守にされた場合は、留守中に電池切れ警報が鳴る可能性があるため、帰宅後に動作確認を行ってください（「6.動作確認のしかた」参照）。

3 各部のなまえとはたらき

⚠注意

禁止	**警報部に耳を近づけて警報音を聞かない。** 聴力障害などの原因となるおそれがあります。

付属品

- ●取付用木ネジ（3.5×25mm）……………2本
- ●専用リチウム電池 ……………………………1コ
- ●取扱説明書（保証書付き）（本紙）……………1枚

電池について

専用リチウム電池品番：SH384552520

⚠警告

必ず守る	**電池の挿入や交換は、乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。** 守らないと、誤飲のおそれがあります。

- ●**透明フィルム**は、専用リチウム電池を保護するものです。**絶対にはがさないでください。**
- ●電池寿命は約10年を想定していますが、お客様のご使用環境により短くなる場合があります。なお、電池交換後は、正常点検で正常に動作することを確認したうえ、引き続きご使用ください（「10.定期点検のしかた」参照）。

- ●電池寿命が近づくと、電池切れ警報でお知らせします（「9.電池切れ警報が鳴ったときは」参照）。

引きひもについて

引きひもは、天井などの手が届かない位置に取り付けた場合、警報停止ボタンを押す代わりに使用するものです（取りはずしも可能）。

⚠注意

必ず守る	**壁掛け取り付けする場合や、石こうボードの天井に取り付ける場合は、引きひもを取りはずして使用する。** 引きひもを引っ張ることで本体が落下し、商品が損傷したり、ケガをするおそれがあります。

本体を取り付けるときは、引きひもがミゾに正しく収まっていることを確認してください。取り付け後、引きひもが正しく動作しなかったり、本体を取りはずすことができなくなります。

引きひもの取り付けや取りはずしは、本体を取付ベースから取りはずしてから、以下のように行ってください。

●引きひもを短くするには

●引きひもをはずすには

●引きひもを取り付けるには

4 取付場所

	全地域で取り付けが必要な場所		市町村条例によっては取り付けが必要になる場所		条件によっては必要になる場所
設置が必要な場所	寝室 普段の就寝に使う部屋。子供部屋・高齢者の居室を含む。	階段 寝室がある階の階段最上部。	居室 リビングなど寝室以外の部屋。	台所	廊下 警報器を設置する必要がなかった階で、就寝に使用しない居室（床面積が7m²以上）が5以上ある階の廊下。
火災警報器の種類	けむり当番（煙式）	けむり当番（煙式）	けむり当番（煙式）	けむり当番（煙式） または ねつ当番（熱式）	けむり当番（煙式）

設置および維持基準については、政省令で定める基準に従い、市町村条例で定められています。詳しい設置場所は、当社のホームページ上でも確認できます。

サポートページ（本URLは2012年1月現在のものです）
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/jukeiki/

取付位置

本体の中心から以下の距離を確保してください。
誤動作や故障、または検知が遅れる原因となります。

- ●階段や廊下などで上記の条件に則した設置が困難な場合は、所轄消防署にご相談ください。

取り付けできない位置

- ●**調理など火災ではない煙、蒸気などのかかる場所**
- ●**取付位置の温度が0℃を下まわる、あるいは40℃を超える場所**
  電池電圧が低下して電池切れ警報動作をしたり、正常に動作しないおそれがあります。
- ●**屋外・屋側（軒先など）**
- ●**浴室内・水がかかる場所・水滴のつく場所**
- ●**タンスなどの真上および近く**
  60cm以上離してください。

- ●**照明器具の真上および近く**
  煙が照明器具に遮られるため、可能な限り（約50cm）離してください。

5 取付方法

取り付けには、天井面や壁面にネジで固定する方法と、取り付けたネジに本体を引っ掛ける方法があります。

取り付けに関する安全上のご注意

⚠警告

必ず守る	**取り付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意する。** 守らないと、転倒・落下してケガをするおそれがあります。

⚠注意

必ず守る	**付属の取付用木ネジを使用して確実に取り付ける。** 両面テープなどで取り付けると、商品が落下し、ケガや他の物品を破損するおそれがあります。
	天井面または壁面の野縁※など補強材のある位置に取り付ける。ベニヤ板などの薄い天井材や柔らかい天井材は、あらかじめ補強を行う。 商品が落下し、ケガや他の物品を破損するおそれがあります。 ※野縁：天井などを張るための下地の骨組みとなる細長い角材 （図：補強材／天井面／取付ベース／取付用木ネジ（付属））
禁止	**天井面に取り付ける場合は、取付ベースの真下で取付作業をしない。** ネジの締め付け時に天井材のくずが目に入るおそれがあります。目に入った場合は、ただちに洗い流してください。

- ●補強材のない石こうボードの天井や壁に取り付ける場合は、「石こうボードに取り付ける場合」を参照してください。
- ●取付場所がコンクリートの場合は、販売店や専門業者にご依頼ください。

取付手順

1 本体から取付ベースを取りはずす。

本体の外周を持ってください。外周以外を持つと、商品が破損するおそれがあります。

2 設置年月を記入し、専用リチウム電池を入れる。

コネクタの接続には、工具を使用しないでください。
また、**リード線の赤（+）と白（−）の向きを間違えないよう**注意して、確実に差し込んでください。
正常に動作しなくなるおそれがあります。

❶設置の年月を側面に油性マジックで記入する。
❷コネクタを差し込んでから、専用リチウム電池**（フィルムがついたまま）**を入れる。
❸2秒以上経ってから警報停止ボタンを押す。
電池の取り付けが正常な場合は「ピッ、正常です。」と鳴ります。

3 取り付ける。

⚠警告

必ず守る	**取付用木ネジの取り扱いは乳幼児や子供の手の届かない場所で行う。** 守らないと、誤飲やケガをするおそれがあります。

- ●専用リチウム電池のリード線をはさみ込まないように注意してください。
- ●取り付け後、天井面や壁面に対して取付ベースや本体が傾いていないことを確認してください。傾いている場合は、取り付けをやり直してください。落下するおそれがあります。

天井面に取り付ける場合

❶取付ベースを取付用木ネジ（付属）で取り付ける。
❷引きひもがミゾに収まっていることを確認する。
「3.各部のなまえとはたらき」の「引きひもについて」参照。
❸本体を取付ベースにはめる。
❹「カチン」と音がする位置まで右に回す。
本体が取付ベースに固定されます。

壁面に取り付ける場合（取付用木ネジ2本で固定する）

壁掛けの場合（取付用木ネジ1本に引っ掛ける）

❶引きひもをはずす。
「3.各部のなまえとはたらき」の「引きひもについて」参照。
❷取付ベースに本体をはめ、「カチン」と音がする位置まで右に回す。
本体が取付ベースに固定されます。
❸取付用木ネジ（付属）を3mm〜5mm残して取り付ける。
❹壁掛用フック（別売）を取り付ける。
❺本体を取付用木ネジに引っ掛ける。
❻本体が確実に引っ掛かっていることを確認する。

4 動作を確認する。

「6.動作確認のしかた」参照。

石こうボードに取り付ける場合

- ●天井面に取り付ける場合は、引きひもを取りはずしてください。
  引きひもを強く引っ張ると、石こうボード用取付プラグが抜け落ち、本体が落下するおそれがあります。
- ●市販の石こうボード用取付プラグ（ネジ径：3.5mm対応）をお使いください。
- ●石こうボードのくずが落下します。床面に敷物を敷くなどして取付作業を行ってください。
- ●不明な点は販売店など専門業者に相談してください。

6 動作確認のしかた

取付後や電池交換後、お手入れ後、および定期点検の際は、必ず正常に動作することを確認してください。

正常に動作しない場合は、「12.異常時の点検・処置」を参照してください。

警報停止ボタンを約1秒間押す、または引きひもを約1秒間引く。

作動灯（赤）が3回点滅すると同時に、「ピッ、正常です。」と1回鳴れば正常です。

火災警報音を鳴らして確認することもできます。

❶警報停止ボタンを4秒以上押し続ける、または引きひもを4秒以上引き続ける。
作動灯（赤）が連続点滅すると同時に、火災警報音「ピュー、ピュー、火事です。火事です。」が鳴れば正常です。
❷警報停止ボタンまたは引きひもをはなす。
作動灯が消灯し、火災警報音が止まります。